

2014年8月19日
東日本旅客鉄道株式会社

只見線(会津川口～只見間)について

「平成23年7月新潟・福島豪雨」により、只見線の会津川口～只見間では3箇所が橋りょうが流失するなど、甚大な被害が発生いたしました。

2013年5月22日に、仮にこの区間を復旧するとした場合に必要となる洪水に対する安全対策費用と工期について、工事費は約85億円、工期は4年以上と公表いたしました。

その後、当該区間の鉄道での復旧の可否については、只見線の厳しい現状等をお伝えしながら、関係自治体との打合せを重ねております。

このたび、当該区間の地元(金山町、只見町)で只見線のご利用者等を対象に説明会を実施いたしましたので、説明会資料について公表いたします。

今後も当社としましては、地元の方々との相互理解に努めてまいります。

これまで関係者の方々にご説明してきた資料につきましては、以下をご覧ください。

仮に復旧するとした場合の安全対策費用と工期等について(2013年5月22日)[PDF/5.21MB]
<http://www.jreast.co.jp/railway/pdf/20130522tadami.pdf>

「JR只見線検討会議」説明資料(2014年1月22日)[PDF/997KB]
<http://www.jreast.co.jp/railway/pdf/20140122tadami.pdf>

沿線自治体とマスコミの方々への説明資料(2014年4月)[PDF/2.52MB]
<http://www.jreast.co.jp/railway/pdf/20140425tadami.pdf>

「只見線に関する地元説明会」(金山町・只見町)の説明資料(2014年8月)[PDF/2.48MB]
<http://www.jreast.co.jp/railway/pdf/20140819tadami.pdf>